



## 6年生ってすごい！ 掃除の文化が紡がれる瞬間

校長 浅野竜也

子どもたちが入学・進級して1か月が過ぎました。新しい先生や学級のルールにも慣れ、自分らしさを出せるようになってきました。

先日、1年生を迎える会が行われました。その会に向けて6年生が、1年生の子と一緒に遊び、関係を作ろうとしていたこと、会の中でどの学年より温かく拍手していた姿が、素晴らしく、「さすが学校の代表！6年生！！」と感じました。



数年前のコロナ禍で自由に海外に行けない時期、あるテレビ番組の調査で、外国人対象に「行けるようになったらまず最初に行きたい国は？」というアンケートの結果が放送されていました。日本が46%を獲得し1位となっていました。また、同じ番組の調査では、移住したい国でも、カナダに次いで、第2位にランクインしていました。

このことについて、番組講師に招かれていた「ルース・ジャーマン（アメリカ経営者）」さんは、いくつかのことが関係していると分析していました。

### 要因1 礼儀正しい国

サッカーのワールドカップやWBCなど世界で活躍する選手のスポーツマンシップに則った姿

### 要因2 清潔感がある

町にごみ箱がなくともきれいである。新幹線はあれだけの清掃箇所がありながら、たった7分で行われる。

### 要因3 治安がいい

番組スタッフが財布を落として、通りがかった人が拾ってくれるかを確認する実験を50回行ったけど、50回とも、気付いた日本人が「落としたよ」と声をかけて、財布を渡してくれた。

これらの良さがなぜ、生まれたのか。なぜ、日本人にとって当たり前となっているかの考察では、なんと、学校教育が関係しているのではないかと話されていました。

その一つは、学校での清掃です。使った場所はきれいにする、後の人のためにきれいにするという文化は、学校で培われているものだということです。

思い当たる姿が、今、本校にあります。6年生が1年生の掃除場所に来て、掃除の方法を教えてくれているのです。ほうきの使い方を教えたり、雑巾を絞る手本を見せたりする中で、技術だけでなく、時間いっぱいまで静かに掃除することや、きれいになることは気持ちいいこと、そんなところで生活でき



る嬉しさなど、ルールや掃除の意義、他者への感謝などを教えてくれています。

あの大谷翔平選手もベンチで打席を待つ間、他の選手は口に含んだヒマワリの種の殻を床に吐き出す中、ひとり紙コップに吐き出す様子を報じられマナーが素晴らしいと言われていました。

本校で行われている掃除の伝承。こういった学年を超えたつながりが、毎年ふつうに行われ、本校の掃除の素晴らしさにつながっている。そして大人になっても、世界に出ても、身に付いたマナーは忘れられることなく、世界に誇るべき日本の文化につながっていていることに素晴らしさを感じました。



## お知らせ・お願い

### ☆ゴールデンウィークの生活について

明日からゴールデンウィークに突入します。子どもたちも家庭での生活、ご家族とともに過ごせる休みを楽しみにしているかと思います。普段からお忙しい皆様かと存じますが、一つの機会として、どこかに出かけるだけでなく、お子さんと一緒に何かの活動に取り組み、思い出を共有していただいてもよいかと思います。素敵なお休みにしてください。

一方で、例年全国で**ゴールデンウィーク中は、交通事故や水の事故**の報道が少なからずあります。自分や家族の大切な命が傷つくことがないように、ご近所だけでなく、キャンプ等慣れない場所での遊び方にも十分気を付けて、健康で安全に過ごせることを願っています。

### ☆体操服の着用及び水筒の持参について

5月になると体育発表会の練習が始まります。動きやすく安全に活動するために、体操服を忘れないように準備してください。赤白帽子のゴムが伸びていないかも確認をお願いします。お子さんが思いきり運動できるようにご協力をお願いします。

また、例年5月には高温の日が予想され、**暑さに慣れていない時期のため、熱中症の危険が高まります**。学校でも十分に熱中症対策をしますが、疲れの出やすい時期とも重なりますので、**生活リズムを整えて睡眠や入浴を適切にとっていただきますよう、よろしく**お願いします。また、**登下校中の日傘の検討**や、**水筒のお茶の準備**もよろしくお願いします。

### ★体育記録会を運動会に変更します。

4月末に児童会執行部が校長室にやってきて、令和7年度の体育発表会の在り方について検討したところ、赤白2つの団に分かれて競技に点数をつけた方がモチベーションが上がることや、仲間を応援する心が育まれるので、変更したいとの提案がありました。職員で協議をしたところ頑張った子へのねぎらいや、負けた子へのいたわりについての考慮も十分されていると判断したため、今年度の体育発表会を**赤白に分かれ点数をつけて競い合う運動会に変更**することにしました。

急な変更のため、応援合戦や選手リレーなどの競技を増やすことはできません。また、当日の運動会運営についてもうまくいかないところもあるかもしれませんが、温かく見守りいただきますようお願いいたします。